

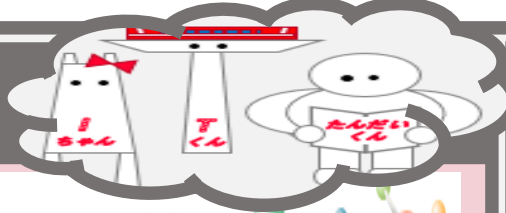
2023
令和5年11月7日
第46号
(通算92号)

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

IT短大VIEW!



1 イリュージョン体験 大盛況



「青少年のための科学の祭典 2023」ひたちなか大会が、市総合体育館で開催されました。

本校では『わくわく☆キラキラ★イリュージョン』と題した実験・工作を11月4日(土)に出展しました。スタートと同時に、沢山の子供たちが工作に取り組み、完成した作品を水に浮かべ、明るく光るイリュージョンを楽しんでいました。

参加した小学生は「完成し光ったので、とても楽しかった」と話していました。

展示や実験・工作に、沢山の子供連れ家族が訪れていました。



↑ イリュージョンの工作に取り組む子供たち



↑ ひたちなか市長(左から2人目)から激励を受けるスタッフ



↑ 本校ブースへの来場者100人超えを喜ぶスタッフ

2 ワークショップを支援

11月1日(水)、県立水戸工業高等学校の情報技術科2年生を対象に「サイバーセキュリティー」に関するワークショップが開催されました。県警サイバー戦略推進室の捜査官が講師となり「ITエンジニアとして倫理観と道徳観を持って欲しい」と話されていました。

このワークショップは、来月開催されるG7茨城水戸内務・安全担当大臣会合に関連し、産学官連携でIT人材育成に取り組む「いばらきP-TECH」事業として開催されました。本校からは佐藤先生と宮田専任講師が参加し、高校生にアドバイスしていました。



↑ 高校生と話す宮田専任講師



↑ 生成AIについて説明する佐藤先生(中央)

3 記事トレ!



本校では、IT専門力に加え、社会人基礎力の向上のために、「記事トレ」を実施しています。新聞を読んで考える事で、読み解く力を育成します。

＜記事＞ 日本経済新聞(2023年10月17日)
先端AI・環境技術競う
見本市「CEATEC2023」

◇要約

●岩見恭冨さん(鹿島高卒)

国内最大級のIT見本市「CEATEC」が幕張メッセで開かれる。4年ぶりに対面での講演も再開する。

持続可能性やAIなどのテーマでパネルディスカッションも開催される。16日に報道関係者に公開した。

◇感想

●鬼沢昇吾さん(水戸南高卒)

私はこれまでの「記事トレ」から、社会の出来事をIT技術者の視点に立って思考することを学びました。一例としてチャットGPTや生成AIをIT技術者の視点でどのように活用し注意するかを考察することが出来ました。

●絹張哲平さん(麻生高卒)

文章を書くことが仕事のプロが書いた文を読むことで、自然と伝わりやすい文章を書くことが出来るようになった。記事の内容も興味深いが、特に文章の構成が参考になった。社会人として、ニュースの確認を忘れないようにしたい。

●佐藤 豪さん(石岡一高卒)

まず、第一の成果は記事を読むスピードが上がり、大切な文章を見つけることが出来るようになった事です。他にも、この機会があったことで様々な出来事を知ることが出来ました。

●小野瀬あゆさん(那珂高卒)

自宅で新聞を読む機会がない為、「記事トレ」により、社会の出来事を知ることが出来ました。また、要約では情報の取捨選択能力を、感想では記事を読み考える力も身に付けられました。この能力を今後にも活かしていきたい。

